



# 大將軍小だより 12月号

<発行日>平成28年11月25日 <発行者>京都市立大將軍小学校長 西村 彰高  
TEL 075-461-4310 http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/daishougun-s/

## 人権月間に寄せて

12月10日は「世界人権デー」 12月は「人権月間」

朝晩の温度差が大きく、今年はイチョウやモミジ等の広葉樹の紅葉が見事です。

ご存知のように、12月は「人権月間」です。人権って何なのか、人権を大切にすることはどういうことなのかについて、特に考えましょうという月です。今月の朝会で、子どもたちに次の話をします。

12月は人権月間です。人権について考えようという月です。人権という言葉は決して難しい言葉ではありません。その「人権を大切にする」という言葉が言われますが、それは「人を大切にすること、そして自分を大切にすること」ということなのです。

「人を大切にする」ということについて考えてみましょう。人というのは学級にいるお友達やおうちにおられる家族を思い浮かべてみましょう。思いや意見が違うと腹が立つ人もいるかも知れませんが、そんな時に相手に暴言を言ったり、たたいたり、けったりするのはどうでしょうか。意地悪をするのもどうでしょうか。

また、自分を大切にすることについても考えてみましょう。暗いところで本を読んでいる人、姿勢の悪い人、好き嫌いの多い人、周りや何かのせいにしてやり続けない人は自分を大切にしているでしょうか。

「人を大切にする、そして自分を大切にする」ために、皆さんはどんな心をもちたいでしょうか。

それぞれに自分なりの答えがあるかと思いますが、日頃から皆さんに語りかけている5つの身体の使い方も、素敵な心をつくってくれます。

- ① 「口」は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。
- ② 「耳」は人の言葉を最後まで聞いてあげるために使おう。
- ③ 「目」は人のよいところを見るために使おう。
- ④ 「手足」は人を助けるために使おう。
- ⑤ 「心」は人の痛みがわかるために使おう。

自分の生活をふりかえって、人を大切にしているか、自分を大切にしているか考え、今日から素敵な自分づくりをしていきましょう。

このような話をします。ご家庭でも話題にしていただけますと幸いです。



## 学校教育目標

心身ともに豊かでたくましく  
共に高まり合う子どもの育成

## 師走をむかえました

いよいよ、平成28年もあとひと月となりました。12月の別名を「師走」と言います。学校のサイクルは4月から3月ですが、この一年を締めくくるという意味において「自分のまとめ」をしっかりとおこないたいものです。学校生活において、子どもたちはどんなことができるようになったと感じているのか等、ふりかえりをしっかりととして、新しい年の目標につなげたいと思います。

これから、インフルエンザや感染性の胃腸炎の流行が予想されます。手洗い・うがいの励行等、子どもたちが元気に登校できますように、健康管理をどうぞよろしくお願ひいたします。



## 授業参観・懇談会のご案内

12月2日(金)の5校時に授業参観、その後、学級懇談会を開催いたします。お忙しいことは存じますが、どうぞご来校いただきますようお願いいたします。

懇談会では、担任の司会で子どもたちの学習や生活の様子を話題にして、話し合っていただきます。

5校時 13時55分～14時40分  
懇談会 14時50分～16時00分

なお、ご来校の際には名札と上靴またはスリッパをご持参ください。



## 個人懇談会のご案内

**12月16日(金), 19日(月)～21日(水)**  
**14時30分～17時**の予定でおこないます。

すでに、保護者の皆様にご都合をお尋ねしています。後日、詳しい日時につきましてお知らせいたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

当日は、上靴と保護者証のご協力を願ひいたします。

## 平成28年度 12月行事予定

日	曜	行 事	PTA・地域
1	木	朝会	参観・懇談会
2	金	授業参観・懇談会	市P連街頭啓発
3	土		
4	日	5・6年北野中学校部活動体験	校庭開放清掃
5	月	クラブ活動	
6	火	校内持久走大会	
7	水	持久走大会予備日、フッ化物洗口、2年色覚検査	すこやか学級
8	木	1年色覚検査、小中合同研修14:15完全下校	(地)定期理事会
9	金	3組研究授業、3組以外13:40下校	
10	土		PTAフェスティバル
11	日		
12	月	銀行引落日、クラブ活動、ほけんの日	
13	火	読み聞かせ(朝)4～6年、育成合同作品づくり	
14	水	1年大将軍タイム、フッ化物洗口	
15	木	人権の日、安全の日	
16	金	個人懇談会1日目、5校時授業	
17	土		大将軍まつり準備
18	日	早起き土曜学習	PTAフレンドリー大将軍まつり
19	月	個人懇談会2日目、5校時授業	
20	火	読み聞かせ(中間)個人懇談会3日目、5校時授業	
21	水	個人懇談会4日目、5校時授業	すこやか学級
22	木	授業・給食終了、冬休み前集会、大掃除	
23	金	天皇誕生日	
24	土		
25	日		
26	月	冬休み(～1月9日)	
27	火		
28	水		
29	木	学校閉鎖日(～1月3日)	1月10日(火)から 学習再開です。給食 も始まります。
30	金		
31	土		

【1月の予定】 10日(火) 授業・給食開始 11日(水) 5年科学センター学習  
18日(水) 2年大将軍タイム 24日(火) 1日自由参観

## 写真でつづる学芸会

11月9日(水)におこないました。



## 4年大将軍タイム



11月24日の朝に、体育館で4年生による大将軍タイムをおこないました。4年生は「読書におすすめの本」の紹介をしました。

1冊目は低学年向けで、本の名前は「ねむれないこのくに」です。2冊目は高学年向けで、本の題名は「エルと過ごした9か月」です。ともに、簡単なあらすじとおすすめの理由を伝えていました。話を聞いていた子どもたちは、読んでみたいという感想を話していました。

次回は12月14日に、1年生による大将軍タイムをおこないます。

## 平成28年度後期 学校評価のお願い

6月に引き続きまして後期の学校評価をお願いいたします。お忙しいことは存じますが、12月中に担任までご提出ください。  
どうぞよろしくお願ひいたします。

## 北野中学校区「小中一貫教育の取組」から



11月15日(火)の2~4校時に、北野中学校の先生方に授業をしていただきました。中学校の雰囲気の学習を本校の6年生が体験しました。はじめのうちは子どもたちも緊張をしていましたが、授業が進むにつれて緊張もほぐれ、授業を楽しむことができました。

まず社会科の授業では、「平安時代の特徴をみつけよう」というめあてで学習しました。当時の美人の条件や貴族たちの寿命、トイレはどうのようにしていたのかなど、自分で考えた後グループで交流したり、発表し

たりしながら、楽しく学習することができました。

体育科の授業では、整列の仕方を教えてもらい、いろいろな順番で練習して楽しみました。また、身体ほぐしの運動や大縄跳びの活動を通して、学び合える集団や温かい心をもつことの大切さなどをについて改めて考えることができました。

最後は、子どもたちにとって初めての科目である数学でした。はじめは「碁石取りゲーム」を楽しんでいただけの子どもたちでしたが、後半は必勝法について真剣に考えていました。楽しいゲームの中にも数学的なロジックが隠れていることに気づかされた子どもたち。きっと、「数学」という学習の面白さにとりつかれたことでしょう。

北野中学校の先生方には、お忙しい中、6年生の子どもたちが楽しめる授業になるよう、ご準備いただきました。有難うございました。

今回の授業を受けて、子どもたちは一層中学校への期待を膨らませるとともに安心感も味わえたと思います。

これからも、北野中学校とさらにつながりを強く取り組んでまいります。



## 冬休みのくらしから

今年度の「冬休みのくらし」を冬休み前に配布します。学校では、「冬休みのくらし」について子どもたちと読み合い、大切にしたいこと・注意したいことなど指導します。

子どもたちにとって冬休みが楽しく有意義なものになるために、ご家庭でも特に、次のようなことに取り組んでいただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

1. 子どもたちにも家事を分担させて、家族の一員としてその役割を果たせるようにしましょう。とりわけ、年末年始にはお客様をお迎えすることも多く、絶好の機会です。
2. 家族との「語らいの時間」や「ふれあう場」をつくり、家族相互の温かい関係を一層深めましょう。
3. インターネットやゲーム、テレビなど子どもに及ぼす影響に注意を払い、トラブルや事件に巻き込まれないように、有効な活用方法や利用のルールやマナーについて、今一度話し合いましょう。
4. 携帯電話の所持については、本当に必要かどうか、利用のルールやマナーは身についているかどうか、話し合いましょう。
5. 子どもたちには、午前中に学習をしましょうと伝えています。夏前に配布しました「家庭学習の手引き」を活用して、子どもたちの学習を支援しましょう。
6. お年玉など、子どもたちにとって多額の金銭をもつ機会があります。無駄づかいをしないこと、子どもどうしで行動することで恐喝などの被害にあわないように注意することなど話し合いましょう。
7. 子どもたちの自転車の二人乗りや夜間無灯火走行、信号無視など、「危ない乗り方だ」と地域からの声を聞きます。自分の大切な命を守るために、「交通のルールを守る」ことを子どもたちに徹底しましょう。

